

図書館だより

NO. 131 2009年 1月号
(2009年1月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

新春！図書館クイズ

～図書館クイズで、図書館のことをもっと身近に感じてみてください～

Q1 / 日本で一番大きな図書館と世界で一番大きな図書館は？

Q2 / はつかいち市民大野図書館にある移動図書館車の愛称は？

(A…さくら B…ばら C…たんぼぼ)

Q3 / はつかいち・大野・さいき図書館の総蔵書数(2008年3月末)は？

(A…約5万冊 B…約25万冊 C…約35万冊)

Q4 / はつかいち市民図書館の雑誌のタイトル数は？

(A…約50タイトル B…約180タイトル C…約200タイトル)

Q5 / はつかいち市民図書館の貸出冊数(本・視聴覚資料)と期間は？

(A…5冊と2点/3週間 B…8冊と2点/2週間)

<今月の展示>

<さくらぴあ展示> 『広島交響楽団』

4月26日(日)にさくらぴあで開催される「広島交響楽団第12回廿日市定期演奏会」にちなんだ本の展示をします。

<中央展示> 『写真でみる世界の人々 ～人・貌・人～』

世界の人々の「貌(かお)」が写し出された写真集を展示します。おのおのの写真に見え隠れする時代・くらし・想いを感じてみませんか。

<児童展示> 『うしの本と冬の本』

2009年はウシ年! 今月は、いろんなウシたちが登場する本と、寒～い寒い冬だけど、心はとっても温まるような、冬の本を集めてみました。

<テーマ展示> 『こころがあたたかくなる詩集』

こころに響く詩集を集めて展示します。あなたのお気に入りの一冊をみつけてください。

12月の読書会で読んだ本

絵本

『木を植えた男』

ジャン ジオノ/著 Eハ あすなる書房
ルデリック バック/絵

名誉も報酬も求めない、すぐれた人物の業績は、長い年月をかけてはじめてそれとわかるもの。その業績は、人々に優しい心と潤いをもたらします。主人公のエルゼアール・ブフィエの孤独の仕事が描かれます。絵本の持つ象徴的な意味の深さを味わうことができます。どんぐりを植えるという行為が私たちに暗示する意味を考えてみたい。

<参考>

「後世への最大遺物 デンマーク国の話」
内村鑑三/著 岩波書店

この短編は、内村鑑三の講話の体裁で述べられていますが、「木を植えた男」と相通ずる意味を持っています。大国から割譲することを余儀なくされた弱小国のデンマークに、植樹という作業を続けることで、風土が変わり、豊かな農業国家が生まれました。ここにもう一人のエルゼアール・ブフィエが存在します。

読書会通信（根っこの歌より）

読書会は毎月第3水曜日

(10:00~12:00)です。詳しくは窓口でお問い合わせください。

1/21 課題図書は「ビルマの豎琴」

私がすすめる本

一般書

『謎手本忠臣蔵（上・下巻）』

加藤 廣/著 F/カ 新潮社

冷静かつ周到にあだ討ちを進める大石内蔵助と政治家として伶俐な判断を随所に下す將軍網吉の御側用人筆頭・柳沢吉保。この二人を軸に物語は展開する。網吉の生母の従一位叙任をめぐる朝廷と幕府の思惑、権威の象徴の曆、大石と関白・近衛家のかかわり、赤穂浪士と大石の手紙、家康の密書など、従来の忠臣蔵にはないモチーフが次々と登場する。とりわけ、動機を語らず死んでいった主君・浅野内匠頭の思いに、次第に寄り添っていく大石の心情の移り変わりは、興味深いものがある。

忠臣蔵に関する作品は無数にあるが、天皇の権威と將軍の権力の確執の中で歴史的な赤穂事件の謎解きを、作者のユニークな視点で進めていく見事な構成は、上・下巻を一気に読ませる魅力と迫力がある。

図書館利用者：香川 義明

<今月の新着(一般書)>

図書館には1カ月に約700冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

★ 図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます ★

- 『おっ！3秒でできるパソコン術』 村上俊一/著 竹書房 B007.6/4
- 『図説 21世紀日本の地域問題』 伊藤喜栄・藤塚吉浩/編 古今書院 291/入
- 『違和感のイタリア』 八木宏美/著 新曜社 302.3/ヤ
- 『日本の賃金 ~年功序列賃金と成果主義賃金のゆくえ~』 竹内裕/著 筑摩書房 S366.4/タ
- 『おうちで楽しむにほんのもてなし』 広田千悦子/著 技術評論社 385.9/ヒ
- 『ノーベル賞で語る 現代物理学』 池内了/著 新書館 420.2/イ
- 『タイヤのすべてがわかる本』 ベストカー/編 講談社 537.4/タ
- 『男のコートの本』 嶋崎隆一郎/著 文化出版局 593.3/シ
- 『ケータイ料金は半額になる！』 山崎潤一郎/著 講談社 694.6/ヤ
- 『男よりテレビ、女よりテレビ』 小倉千加子/著 朝日新聞出版 699.6/オ
- 『木のぼりの詩』 安野光雅/著 日本放送出版協会 726.5/ア
- 『凹んだって、だいじょうぶ』 岸本葉子withHOPE★プロジェクト/編著 清流出版 816.8/ハ
- 『丁寧に読む古典』 小松英雄/著 笠間書院 817.5/コ
- 『太陽の涙』 赤坂真理/著 岩波書店 F/ア
- 『主婦たちのオーレ！』 遥洋子/著 筑摩書房 F/ハ

新刊

ことものほん

『したのすいぞくかん』

あきびんご くもん出版 E/7

ぼくはいつもモノレールに乗って、大好きなうえのどうぶつえんに行きます。でも、ぼくがモノレールに乗ると、したのすいぞくかんに入っていました。くじらやいるか、海の中はにぎやか。でも、ふしぎ不思議、かえるいるか？くじゃくじらって？『したのどうぶつえん』の続編で言葉遊びの絵本。

『—北極熊—ナヌーク』

文ニコラ・デビス 絵ゲイリー・プライズ 訳松田素子 B/L出版 E/7

北に住む民は、北極熊のことを、ナヌークと呼び、人類は、北極熊から極北の町で生き抜いていく術を学んできました。地球温暖化や北極圏の環境悪化の影響で、絶滅の危機にある北極熊のからだや生態を繊細に、しかも幻想的に描いた美しい本です。

『続 月あかりのおはなし集』

アリソン・アトリー作 こだまともこ訳 いたやさとし絵 小学館 933/7

ビー玉遊びは見学するだけだったトムが、ひいじいちゃんのビー玉をもらいました。それは、どんなビー玉もはじき飛ばすので、だれもトムにはかえません。お月さまがきれいな晩、トムはお月さまにねらいをつけてビー玉をパチン…。あたたかさと思議さがつまった短篇が5編入っています。

『おやすみ、かけす』

マリー・ホール・エッツ ぶん・え まさきりこやく 大日本図書 E/1

かけすが、木の枝に止まってジェー・ジェー・ジェー。かえるは沼の中で、グワググワググワ。自然の中から聞こえる音や鳴き声が心地よく、ぼうやが動物たちに語りかける「おやすみ」の言葉が、心に静かに届きます。洗練されたリズムミカルな言葉とおさえた二色刷りの絵で描かれた絵本です。

『コンビニのしかけ』

藤田千枝編 坂口美佳子著 大月書店 673/サ

家で作るものだったおにぎりは、全コンビニで25億個売れ、ペットボトルはコンビニからブームになった。1年間で70%の商品が入れかわり、ATMも利用可能と、より便利になったコンビニの現状と問題点、これからの取り組みについても説明している。コンビニがまるごと分かる一冊。

『シノダ! 魔物の森のふしぎな夜』

富安陽子 大庭賢哉絵 偕成社 913/ト

信田家には、重要な秘密があります。それは、パパは人間だけど、ママはきつねだということ。二人はおとなになって出会うずっと前、魔物がでると言われる伝説の森のキャンプ場で、中学1年のパパはママに出会っているのです。ユイ、タクミ、モエのパパとママの出会いの物語。シリーズ4巻目。

ミニブックトーク

あけましておめでとう!!

新しい一年のしあわせや豊作をもたらす「年神さま（歳徳神）」をお迎えする正月。昔から伝わる行事や風習に多く触れる機会でもあります。

- ① 正月にちなんださまざまな行事・風習の意味や由来をかわいいイラストでわかりやすく紹介しています。また、寒の入り・寒の内などの季節にまつわる言葉の説明なども豊富です。
- ② 世界のさまざまな新年の祝い方が写真とともに紹介されています。なかでもブルガリアのバニシュテ村に伝わるシルバチ力は、鳥の翼やシカ・ヤギの頭や毛皮をはりつけた柱のようなかぶりものをつけた若者たちが村の家々を訪ね、豊作と健康を祈る壮麗な行事です。
- ③ 日本各地に伝わるこまや逆立ちごまなどの面白いこまをはじめ、ドイツの人形ごまや、音が出るイギリスや中国の鳴りごまなど初めて見る世界のこまについても知ることができます。また身近な材料で簡単に作る方法や遊び方・技も紹介しています。他にも『凧』『双六』『カルタ』などがあります。
- ④ 大きな鯛を釣った恵比寿さんが宝船に乗って旅に出ると、大黒天、福祿寿、寿老人、毘沙門天、弁財天布袋と次々に仲間が集まってきました。福をもたらす神様たちの愉快なお話です。
- ⑤ 1月1日の朝に神様からとしをもらえると聞いた動物たちは、われ先にと神様の屋敷を目指しますが…十二支の順番の由来がわかるとともに、動物たちの奮闘ぶりが楽しい一冊です。

① 『和』の行事えほん2<秋と冬の巻> 高野紀子作 あすなる書房 2007 386/夕

② 『世界の祭り大図鑑』 芳賀日出男監修 PHP出版 2006 386/㊦

③ 『独楽』全日本独楽回しの会監修 安藤正樹文 文溪堂 2002 759/㊦

④ 『えびさんと6人のなかまたち』 中川ひろたか作 井上洋介絵 佼成出版社 2004 E/1

⑤ 『十二支のはじまり』 長谷川摂子文 山口マオ絵 岩波書店 2004 E/㊦

図書館クイズの答え

<Q1> 日本・・・国立国会図書館 世界・・・アメリカ議会図書館

国会図書館は、国会のための図書館という役割と、日本のすべての図書館の中心である中央図書館としての役割があります。特徴としては、20歳以上でないと利用できないこと、国内で発行された出版物を、文化財として、収集・保存している納本制度という法律で本を収集していることです。

アメリカ議会図書館は、アメリカ合衆国の首都ワシントンにあり、大きさ・蔵書数ともに世界一の図書館です。アメリカ独立宣言の草稿や、世界で最初に活版印刷された聖書などの貴重な資料がたくさん保存されています。

<Q2> C・・・たんぼぼ号

たんぼぼ号は、大野地域・吉和地域を定期的に巡回し、本の貸出や返却を受け付けています。

<Q3> C・・・約35万冊

3館の総所蔵冊数は、351,753冊です。市民一人当たり約3冊の本を所蔵していることになります。

<Q4> B・・・約200タイトル

はつかいち市民図書館では、約200タイトルの雑誌を所有しています。保存期限が過ぎたものは、秋に行われる図書館まつりの雑誌リサイクル市で希望者に譲っています。透明カバー付の最新号の雑誌は、貸出できませんが、予約はできます。近年、最新号の雑誌の紛失が目立つようになりました。みんなの雑誌です。大切にしましょう！

<Q5> B・・・8冊と2点/2週間

本と雑誌あわせて8冊、CD・DVDなどの視聴覚資料は2点、貸出期間は2週間となっています。

ヤングアダルトコーナーに野坂中学校生徒のおススメ本を展示しています。

2月1日（日）まで、野坂中学校の読書活動の一つ「ブックカード」
（おススメ本の紹介文・イラスト）を展示しています。

1月の図書館カレンダー

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～大人まで

【時間】11時～

場所はいずれも図書館会議室です

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------|---------|---------|----|--------|---------|---------|
| | | | | 1 休 | 2 休 | 3 休 |
| 4 休 | 5 休 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 ☆ |
| 11 | 12 | 13 休 | 14 | 15 | 16 ◎ | 17 ■ |
| 18 | 19 休 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 ☆ |
| 25 | 26 休 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |